

を守るための年末夜警、防災訓練、衛生部による薬剤散布のほか、広報部による回覧等の広報活動、昨年開設した自治会のホームページの充実など、自治会活動の情報発信に力を注いでおります。

今後も、地域のみなさんに「この地区に住んで良かった。これからも住み続けたい。」と思っただけできるよう、さまざまな活動に取り組んでまいります。

**住みよいまちを  
目指して**



大林自治会

会長 宇田川 理順

大林自治会は、区域内に越谷梅林公園があり、宮内庁埼玉鴨場にも隣接した緑豊かな静かな環境に恵まれた住宅街です。現在の世帯数は458世帯、その多くの世帯は他の地域から転入された世帯です。

自治会では、会員同士の交流や安全安心のための様々な活動を行っています。子どもから高齢者まで参加できる運動会、サマーフェスティバルをはじめ、万が一に備えての防災訓練や住みやすい環境維持のための班内清掃を実施しています。特にサマーフェス

ティバルでは幅広い世代が交流できるよう、縁日やおみこし、福引などを行い一千人以上の参加があり住民相互の交流の場となっております。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度及び今年度上半期のイベントは残念ながらすべて中止となりました。このようなコロナ禍でも、自治会としてできる範囲の活動を実施していきます。会員に自治会や地域の情報を提供するために「自治会通信おばやし」の発行、自治会内の安全安心のための防犯見廻り、そして万が一の災害に備えて災害用資材や備蓄品を備えるなどの活動を行っています。

今後も自治会活動をととして会員同士の交流の機会を設け、安全で安心して暮らせ、共助の気持ち



サマーフェスティバル

を培い、会員皆さんが住んでよかったと思えるまちを目指し、活動に取り組んでまいります。



大袋地区体育祭

**寒冷な場面における  
新型コロナ感染防止等のポイント**

**1. 基本的な感染防止対策の実施**

- マスクを着用（ウイルスを移さない）
- 人と人の距離を確保（1mを目安に）
- 「5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を参考に
- 3密を避ける、大声を出さない

【5つの場面】 場面1：飲酒を伴う懇親会  
 場面2：大人数や長時間におよぶ飲食  
 場面3：マスクなしでの会話  
 場面4：狭い空間での共同生活  
 場面5：居場所の切り替わり

**2. 寒い環境でも換気の実施**

- 機械換気による常時換気を（強制的に換気を行うもので2003年7月以降は住宅にも設置。）
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で**常時窓開け**（窓を少し開け、室温は18℃以上を目安！）  
 また、連続した部屋等を用いた2段階の換気やHEPA フィルター付きの空気清浄機の使用も考えられる（例：使用していない部屋の窓を大きく開ける）
- 飲食店等で可能な場合は、CO<sub>2</sub> センサーを設置し、二酸化炭素濃度をモニターし、適切な換気により1000ppm以下（\*）を維持  
 \* 機械換気の場合。窓開け換気の場合は目安。

**3. 適度な保湿（湿度40%以上を目安）**

- 換気しながら加湿を（加湿器使用や洗濯物の室内干し）
- こまめな拭き掃除を

出典：厚生労働省ホームページ

**国が孤独・孤立対策  
ホームページを新設**

国の内閣官房孤独・孤立対策担当室は、孤独・孤立に関する各種支援制度や相談先を一元化し、情報発信するウェブサイトを作成しました。

- ホームページ名称「あなたはひとりじゃない」  
 【URL】 <https://notalone-cas.go.jp/>
- 専門家から、悩みを抱える利用者に向けて、役立つヒントを掲載（相談窓口の上手な活用方法、ストレスに対処する方法）
- 自動応答によるチャットボットにより、約150の国の制度や相談窓口の中から利用者の悩みに応じたものを案内する機能を搭載

**※悩みの分類は以下の12種類**

食事・住まい・家事、生活や医療に係る費用、仕事・職場、妊娠・出産、子育て、一緒に暮らしている人との関係、介護、犯罪被害・消費者被害、病気・依存症 / 社会復帰、交通事故・災害、新型コロナウイルス、悩みを話せる場所がない



主催：毎日新聞社 令和4年使用交通安全年間スローガン

◆歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの 「スマホじゃない 見るのは前でしょ 周りでしょ」